



## 第 172 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 1

令和 6 年 10 月 23 日

### 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

#### (1) 国際ナノデバイステクノロジーワークショップ 2024 を開催

2024 年 11 月 15 日(金) J-PEAKS の重点拠点である半導体産業技術研究所が主催、同研究所を中心とした産官学連携組織であり、先端エレクトロニクス研究開発の推進、半導体産業の中核を担う人材の育成を目的とした「せとうち半導体コンソーシアム」が共催する「国際ナノデバイステクノロジーワークショップ 2024(International Workshop on Nanodevice Technologies: IWNT2024)」が開催されます。当日は、国内外の著名な研究者の招待講演が予定されており、異分野間における連携・融合研究の先行事例紹介として、J-PEAKS における融合研究の中核となる放射光科学研究所の島田賢也所長も登壇する予定です。

- ・開催日時：11 月 15 日(金) 09:30~17:40(終了後、交流会開催)
- ・場 所：東広島芸術文化ホール くらは
- ・申 込：本学 半導体産業技術研究所HPより申込

#### (2) 専門人材の採用による研究支援体制の強化

異分野間の融合研究を推進し、本学の研究力を高めるには、研究者個人の能力はもちろん、専門能力を有した研究支援人材の活用が不可欠です。本学では、10 月以降、研究成果の社会実装機能の一層の強化を図るため、リサーチ・アドミニストレーター(URA: University Research Administrator)と呼ばれる研究支援の専門人材を新たに 3 名採用しました。そのうち 1 名は「倫理的・法的・社会的課題(ELSI)」や「責任ある研究とイノベーション(RRI)」と呼ばれる社会実装の推進によって生じる新たな課題に、他の 2 名は半導体・創薬業界の第一線での実務経験を活かし重点拠点における異分野融合や連携研究に取り組みます。さらに、国際的な発信力を強化し、本学の認知度(Visibility)を向上させるために、英語の論文執筆を支援するライティング・アドバイザーを国際公募により採用しました。専門人材の拡充を通して、本学の研究力、社会実装、発信力を一層、強化していきます。

## 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

### 【お問い合わせ先】

|                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学術・社会連携室<br>未来共創科学研究本部<br>研究戦略部 研究戦略グループ 前田<br>TEL:082-424-5656<br>Mail:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

